

平成29年度 東成区運営方針

(区長:麻野 篤)

◆計画

区の目標（何をめざすのか）

- ・区民ひとりひとりが未来に希望を持てる住みよいまちをめざす
- ・区民がまちづくりや区政に参画し、生きがいを感じ、安全・安心でいきいきとしたまちをめざす

区の使命（どのような役割を担うのか）

- ・区民の要望や地域活動情報を多面的に把握し、区役所が主体的に調整機能を発揮することで、地域の特色を活かしたまちづくりに区民と協働して取り組む。
- ・区民の日常生活の安全・安心や子育て、教育、福祉などを担う総合拠点として、区の課題解決に取り組むとともに、区民が利用しやすく信頼される区役所とする。
- ・東成区のために区民とともに目標とするまちづくりを進める職員を育成する。

平成29年度 区運営の基本的な考え方（区長の方針）

- ・区の防災力の強化に向けて、地域の特性を踏まえた防災活動を支援するとともに、学校との連携を深めるなど地域や学校の防災・防犯意識の向上に取り組めます。
- ・地域で安心して子育てができる環境を作るとともに、地域や学校・PTA等との連携により特色ある学校づくりを推進します。
- ・高齢者や障がい者が安心して暮らせるよう、地域社会全体で支援する仕組みづくりを進めるとともに、区民の健康に対する意識の向上に取り組めます。
- ・地域の実態に合った活動を進められるよう、地域活動協議会への支援や区民・各種団体等との連携の強化、多くの区民の参加による地域資源を活用したまちの活性化に取り組めます。

重点的に取り組む主な経営課題（様式2）

経営課題の概要	主な戦略
【経営課題1】安全で安心なまちづくり ・災害の発生に備えての住民同士が助け合う体制づくりや、犯罪が起こりにくい地域環境づくりに取り組む必要がある。	【1-1 防災対策】 ・地区防災計画に基づく収容避難所運営訓練や災害に係る地元企業等との連携 ・学校園の防災教育の推進 【1-2 防犯対策・安全対策】 ・子どもの防犯意識を高める啓発活動 ・警察等との連携による情報共有及び自主防犯活動の促進 ・放置自転車対策や自転車マナーアップ啓発
主な具体的取組（29年度予算額）	
【1-1-1 地域防災対策への支援】 ・地域実情に合った「地区防災計画」に基づいた防災訓練の充実を図るとともに、地元企業等との連携に係る協力企業等登録制度を進める（予算額3,611千円） 【1-2-1 防犯・安全対策】 ・子どもへの防犯啓発と地域の自主防犯活動、警察等との連携の促進及び防犯カメラの設置による防犯対策に取り組む。 ・街の美観を保持し、安全安心なまちづくりのために、地域・警察・区役所等が連携して自転車マナーアップ啓発に取り組む。（予算額4,535千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題2】教育環境と子育て支援の充実 ・良好な教育環境が整備され、子どもたちが健やかに成長できるよう、学校運営の支援を行う必要がある。 ・地域社会全体で子育て家庭を支援する環境づくり、子育て情報の発信や相談機能を充実する必要がある。	【2-1 子どもが育つ環境整備】 ・地域・保護者・学校等との意見交換を通じ、子どもや学校を支援する環境づくり 【2-2 子育て支援】 ・子育て家庭と地域とのつながりづくりの支援と情報提供
主な具体的取組（29年度予算額）	
【2-1-1 学校等との連携強化】 ・学校長等との意見交換を通じ、学校が必要とする支援を行う。 【2-1-2 子どもの体力向上】 ・子どもと保護者を対象に運動に親しむ機会を提供するスポーツ講座を開催する。（予算額1,300千円） 【2-2-1 子育てネットワーク構築支援事業】 ・子育て家庭と地域とのつながりづくりのための「ひがしなりっすくすくつながるクラブ」の取組みや子育てイベントを開催する。（予算額382千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題3】地域福祉と健康づくりの充実・推進 ・地域福祉における支え合いの充実と、区民一人ひとりが健康寿命の延伸に向けて主体的に健康づくりに取り組む環境づくりとともに、ライフステージに応じて効果的な健康づくりを支援できる取組みを進める必要がある。	【3-1 地域福祉の充実】 ・「東成区地域福祉アクションプラン」や「東成区地域保健・地域福祉ビジョン」に基づく地域福祉の取組みと情報発信の推進 【3-2 健康づくりの推進】 ・健康寿命の延伸に向け区民や地域が主体的に取り組む健康づくりについての啓発活動や情報発信

主な具体的取組（29年度予算額）	
【3-1-1 地域における支え合いの充実】 ・多様な主体が連携し支え合う仕組みである「おももりネット事業」を推進する。（予算額22,057千円） 【3-2-1 ライフステージに応じた健康づくり】 ・地域と連携した介護予防活動の展開や食育講座の開催により、区民が主体的、継続的に健康づくりに取り組める環境づくりをすすめる。（予算額622千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題4】まちの魅力向上 ・地域の様々な活動主体が参加・参画し、地域課題の解決に取り組むとともに、地域資源を活かしたまちづくりの活性化を進める必要がある。	【4-1 区民主体のまちづくりの支援】 ・地域活動協議会への財政的支援と中間支援組織による支援 【4-2 多様な協働による地域活動の活性化】 ・ふれ愛パンジーやイベントの活用による交流機会や場の提供
主な具体的取組（29年度予算額）	
【4-1-1 地域活動協議会に対する支援】 ・地域活動協議会への支援や地域情報の発信、交流会や勉強会を開催する。（予算額17,500千円） 【4-2-1 多様な協働による地域活動の活性化】 ・多様な主体と地域とがつながれる「ひがしなり街道玉手箱」の開催支援。（予算額1,160千円） 【4-2-2 「東成区」の地域資源「魅力発信」】 ・「モノづくり」を通じて、次世代を担う人材育成に取り組むとともに、まちの魅力等の地域資源を発掘し、にぎわいづくりにつなげていく。（予算額1,914千円）	
経営課題の概要	主な戦略
【経営課題5】区民が利用しやすく信頼される区役所づくり ・区民の意見や要望が区役所に届き、わかりやすい区政情報が区民にいきわたるなど、区民満足度の向上に取り組むとともに、区民に信頼される職員を育成する必要がある。	【5-1 透明性と納得性の高い区政運営の推進】 ・区民の多様な意見やニーズの把握と区政への反映 【5-2 情報発信機能の多様な活用】 ・様々な広報媒体を活用し、情報発信するとともに、広報紙配布を通じて、地域課題の解決に向けた取組み 【5-3 便利で信頼される区役所づくり】 ・区民満足度の向上と区民に信頼される職員の育成
主な具体的取組（29年度予算額）	
【5-1-1 区政会議の運営】 ・区民の意見やニーズを把握し、区政運営の参考として活用するため、区政会議と部会を開催する。（予算額662千円） 【5-2-1 広報・情報発信の充実】 ・区広報紙、ホームページ等、様々な広報媒体を活用し、わかりやすく魅力的な広報を行うとともに、地域参加型の広報紙の配布業務を通じて地域課題の解決を図る。（予算額14,464千円） 【5-3-1 区民サービスの向上】 ・区民サービス・利便性の向上を図るため、区民の声や職員提案を取り入れ、環境改善・業務改善を行う。	
「市政改革プラン2.0」に基づく取組等（様式3）	
主な取組項目	取組内容
国民健康保険料未収金圧縮の取組み強化	・国民健康保険料収入の確保に向けて、早期の納付相談・納付指導を強めることで未収金の発生を抑えるとともに、未収金の回収に努める。
主な取組項目	取組内容
附設会館（区民センター）におけるサービス向上	・アンケート調査や利用者ニーズ調査を実施し、利用時間や利用者等で分析し、きめ細やかな利用者のサービス向上に取り組む。
主な取組項目	取組内容
ホームページバナー、広報紙、施設等への広告掲載	・広報紙やホームページバナー、庁舎内広告等の様々な媒体において広告掲載を募集する。

◆自己評価

1 年間の取組成果と今後取り組みたいこと

1 安全で安心なまちづくり

東成区全地域で策定された地区防災計画に基づいた収容避難所運営訓練の支援を行うとともに、新たな取組みとして、東成区医師会、今里地域、危機管理室との連携により、初期初動医療救護活動訓練に取り組んだ。また、区内全小学校で子ども防犯教室の開催や防犯カメラの設置など、自主防犯意識の促進や街頭犯罪の抑止に努めた。引き続き、災害時協力企業等の拡充に努め、地域で助け合う体制づくりの支援を行うとともに、防犯カメラの増設など安全で安心なまちづくりを進めていく。

2 教育環境と子育て支援の充実

学校長等との意見交換会を通じて、区役所と学校との連携事業を行うなど特色ある学校づくりの支援を行うとともに、新たな取組みとして、子どもの体力向上を目的としたプロアスリートによるスポーツ教室を開催した。また、地域団体や子育てサークル等と連携した子育てイベントの開催、メールマガジンなどを利用した積極的な情報発信に取り組み、区や地域の子育て支援の取組みに対する認知度・満足度の向上に努めた。引き続き、家庭や地域、学校、子育て支援施設等との連携により、イベント内容の充実や情報発信の強化を行い、教育環境の整備と子育て支援の充実に取り組んでいく。

3 地域福祉と健康づくりの充実・推進

おまもりネット事業や在宅医療・介護連携の取組み、緊急時安否確認(かぎ預かり)事業など、地域福祉活動サポーターを中心とした地域福祉活動の充実に向けて取り組んだ。また、東成区食生活改善推進員協議会と連携した区内全小中学校での食育講座の実施や特定健診受診率の向上、百歳体操の普及啓発や定期開催の支援に取り組んだ。引き続き、地域や関係機関との連携を強化し、より重層的なセーフティネットの構築に取り組むとともに、地域で主体的・継続的に健康づくりが行える環境づくりを進めていく。

4 まちの魅力向上

次世代を担う子どもたちにモノづくりの魅力を伝えるため、「わが町工場見てみ隊」(工場見学)や「東成こどもモノづくり体験フェスタ」を実施するとともに、東成区の魅力を図内外に発信するためFacebookを活用するなど、積極的な情報発信を行った。引き続き、「モノづくり」をはじめとした地域資源を活かしたまちづくりを行うため、多様な活動団体と協働しながら、まちの魅力向上に取り組んでいく。

5 区民が利用しやすく信頼される区役所づくり

区民の多様な意見やニーズを把握するとともに、いただいた意見を区政運営に反映するよう努めた。また、新たにFacebookを立ち上げ、区内外への情報発信を行った。引き続き、区民ニーズを適切に踏まえた区政運営に努めるとともに、利用しやすく信頼される区役所づくりに取り組んでいく。

解決すべき課題と今後の改善方向

・東成区は地域コミュニティ活動が活発なまちという特長を活かし、災害時に住民同士が助け合う体制づくりや、犯罪が発生しにくい環境づくりを推進していく。

・良好な教育環境のもと、子どもたちが健やかに成長できるよう、特に学力・体力の向上や国際理解教育において、特色ある学校づくりの推進を支援する。また、子育て世代と地域のネットワークの深化・拡大により、地域社会全体で子育て家庭を支援する環境づくりを進める。

・住み慣れた地域で自分らしく安心して生活し、主体的に健康づくりに取り組むことができるよう、地域における支え合い活動を促進し、医療・介護職などの専門職と地域との連携を通じて、高齢者や障がい者、その他の配慮の必要な方を地域全体で支援する仕組みづくりを進める。

・地域活動の主な活動主体である地域活動協議会の事業企画・運営能力等強化や各種団体等との連携促進により、多様な活動主体の参加による地域課題解決の枠組みを構築し、にぎわいや活気のあるまちづくりを進める。

・これらの重点的に取り組む課題の解決に向け、行政と地域・学校園・企業(団体)等関係者間の連携を強めることで、協働の取組を一層深化させ、希望あふれるいきいきとしたまち、持続可能な社会の実現に取り組んでいく。